

相談員のぼやき

医療制度破綻が懸念され、全国的に施設は包括ケア病棟、回復期リハ、医療療養病棟へ転換している中、地域包括ケアシステムの構築に向けては、「在宅サービス」や「自立支援型サービス」その実現にあたっては、「医療と介護の連携強化」や「介護サービスの充実強化」などの取り組みが図られています。



具体的には、「**医療と介護の連携強化**」では、24時間対応の訪診や訪看やリハビリテーションの強化、「**介護サービスの充実強化**」では、特養などの介護拠点の緊急整備や24時間対応の在宅サービス強化が横浜市では整備されています。

しかし、現実はどうかと言いますと、旭区、特に当院周辺では在宅に向けての支援は、見えない人権侵害の壁があり認知症、精神疾患等を抱える方などは周囲が問題把握していても介入困難なケースが多く、見守るだけになっているように感じます。在宅、介護サービスが充実し連携が強化されていても**レスパイ**



ト入院・孤独死が年々増加しているのは、本当にこの取り組みが正解なのか疑問すら感じてしまいます。こんな時、誰でも困ったときに気軽に入れる施設があったらなあと思う・・・とても身勝手な相談員なのでした。

患者総合相談室 五十嵐

患者満足度調査をおこないました

期 間 4月1日～13日

調査対象 外来患者

調査方法 留置調査法

予定件数 300件

回収件数 319件

去る4月1日(月曜日)～約2週間、外来患者さまを対象とした「患者満足度調査」を実施いたしました。貴重なご意見も多くいただき、調査結果により、当院が日頃提供している医療サービスについて、患者さまがどのように評価し、また、どのようなことを望んでいるかを把握することができました。なお、結果内容について外来待合室、ホームページにて掲載いたします。

今後も、患者満足度調査を継続的に実施し病院全体にフィードバックし、より一層サービス向上を図ってまいります。

地域医療連携センター長 幡谷

横浜鶴ヶ峰病院 介護療養型医療施設のご案内

【入院申込みの流れ】

- ①診療情報提供書、ADL表をFAX
- ②判定会議（1週間以内で）
- ③判定結果報告 判定可となれば④へ
- ④家族面接・費用説明・施設見学
- ⑤入院待機
- ⑥空き次第ご案内させていただきます。

入所



【1日の主なスケジュール】

- 4時 おむつ交換・起床・検温
- 8時 朝食（30分前にお茶をお配りします）
おむつ交換・入浴・処置
- 12時 昼食（30分前にお茶をお配りします）
おむつ交換
- 14時 レクリエーション
おむつ交換
- 18時 夕食（30分前にお茶をお配りします）
おむつ交換
- 21時 消灯

【空床状況】 満床

【待機期間】 1か月前後

- 【費用】 要介護4～5の方の場合（第4段階 1割負担）限度額有の方は月額14万前後
 個室 月額43万前後（介護保険料、食費、居住費、日用品費含む）
 多床室 月額23万前後（介護保険料、食費、居住費、日用品費含む）
 ＊日用品費（多床室利用時のみリース契約）1日/2000円＋消費税
 ＊判定会議は随時行っております。お気軽にご相談ください。

今月のお知らせ

皮膚科 火曜日	高橋医師は終了し、小山医師にかわります。
呼吸器科 水曜日	6月19日より毎週水曜日 井上医師の診療開始となります。
開院記念日	6月15日 土曜日 休診となります。（救急対応はいたします）

編集後記／池住

咽頭結膜熱は別名プール熱ともいわれていますが、春から夏にかけて流行する感染症です。例年6月が一年で最も患者数が多い時期となるので注意が必要です。主な症状は発熱、喉の痛み、結膜炎。主に接触感染で伝播し、感染力は強力なんです。予防は感染者と密接な接触を避けること、流行時に手指の消毒をしっかりと行うことです。直接接ただけではなくタオル、ドアの取っ手、階段やエスカレーターの手すり、エレベーターのボタン等の不特定多数の人が触る物品を介した間接接触でも感染が広がります。つまり年中手洗いは必要ってこと～👉

ち・な・み・にプール熱という名前の方が一般的に知られるようになり、プールに入ったら感染してしまうなどのイメージを持っている方もいると思いますが、残留塩素濃度の基準を満たしているプールの水を介して感染することはほとんどないので、楽しく夏をのりきりしましょうね。